

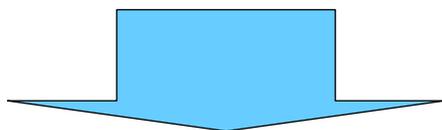
# 平成19年3月期 中間決算説明会

平成18年11月15日



# 平成19年3月期中間決算概要

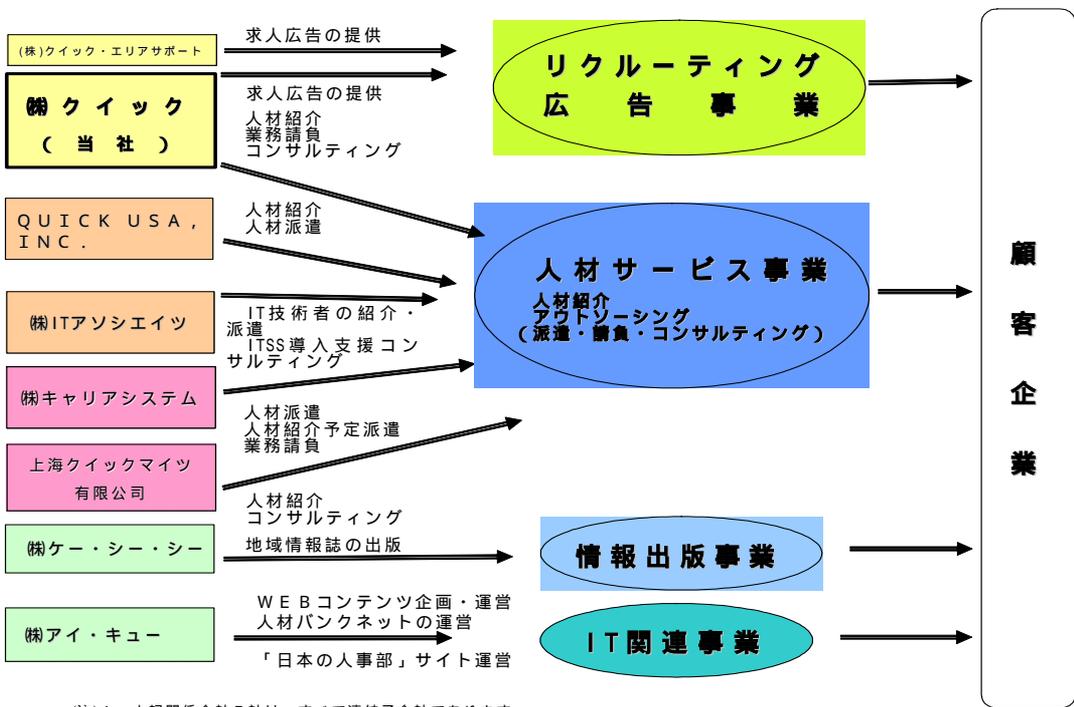
優秀な労働力の不足による求人市場の活性化



紹介事業、連結子会社の貢献により  
上半期は営業利益、経常利益、純利益が  
当初予算を大きく上回る伸びを示し、  
上方修正に至りました。



# 事業領域



(注) 1. 上記関係会社 7 社は、すべて連結子会社であります。

2. ㈱クイック・エリアサポートは、平成17年4月1日付で会社分割(分社型新設分割)により設立いたしました。

# セグメント別状況

## リクルーティング 広告事業

### ソリューション営業とリテール広告の堅調な伸び

大企業はもちろんのこと、中堅企業に至るまで積極的な採用意欲が高まり、新卒・中途採用ともに堅調に推移いたしました。主要媒体としてのネットメディア商品を中心に広告取扱高が大幅に増加いたしました。またアルバイト・パート系媒体が好調に推移しました。この結果、売上高は2,326百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は319百万円(同19.9%増)となりました。

## 人材サービス事業

### 転職希望登録者数が順調に増加(紹介事業)

人材紹介事業におきましては、自社ホームページ「転職×天職」を中心に積極的なプロモーションを実施し、転職希望登録者数も順調に増加(前年同期比53.7%増)いたしました。また、人材派遣・アウトソーシング事業におきましては、東海地区におけるコンピュータ関連、ヘルプデスク、インストラクター業務の派遣売上高が拡大しました。海外事業におきましては、米国留学生向け合同企業展「QUICK JOB FAIR in NY」を9月にも開催し大好評を得ました。この結果、売上高は1,502百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益は115百万円(同66.3%増)となりました。

## 情報出版事業

### ジョブフェスタ開催、メディアのリニューアル等積極的な投資が収益化

6月に石川県金沢勤労者プラザにて学生・社会人を対象としたKCC主催「ジョブフェスタ」(合同企業説明会)を開催いたしました。34社の企業様にご参画いただき、入場者ともにご満足いただきました。7月より福井情報を通称FJ(エフジェイ)とし、誌面リニューアルいたしました。発行エリアの拡大を図り、発行部数も12万部から13.2万部となりました。オールカラー化・記事部分の増加、そして新しいデザインフォーマットの導入等により、読者、顧客双方から多大な支持をいただき、業績にも寄与いたしました。この結果、売上高は1,132百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益は110百万円(同78.0%増)となりました。

## IT関連事業

### 「人材バンクネット」の売上高が大きく伸長

主力商品の「人材バンクネット」の売上高が大きく推移(前年同期比40.4%増)いたしました。参画社数は210社を超え、参画メニューの細分化による効果もあり売上高が拡大しました。「人材バンクネット」「日本の人事部」に係る広告費等の支出を吸収し大きく増益となりました。この結果、売上高は349百万円(前年同期比27.9%増)、営業利益は67百万円(同126.8%増)となりました。

## 平成19年3月期 中間期セグメント別、売上高、営業利益額

(単位:千円)

売上高	当中間期 (平成18年4月1日～ 平成18年9月30日)	前中間期 (平成17年4月1日～ 平成17年9月30日)	前期比
連結合計	5,311,535	4,843,293	109.7%
リクルーティング広告事業	2,326,641	2,284,959	101.8%
人材サービス事業	1,502,826	1,273,454	118.0%
情報出版事業	1,132,865	1,011,848	112.0%
IT関連事業	349,202	273,030	127.9%

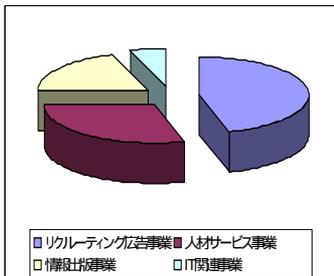
(単位:千円)

営業利益額	当中間期 (平成18年4月1日～ 平成18年9月30日)	前中間期 (平成17年4月1日～ 平成17年9月30日)	前期比
連結合計	311,726	158,682	196.5%
リクルーティング広告事業	319,994	266,985	119.9%
人材サービス事業	115,141	69,257	166.3%
情報出版事業	110,571	62,133	178.0%
IT関連事業	67,528	29,775	226.8%

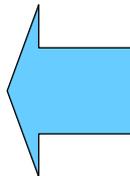
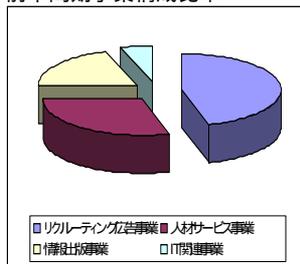
# セグメント別、売上高、営業利益額の構成比率の推移

## 売上高

当中間期事業構成比率



前中間期事業構成比率

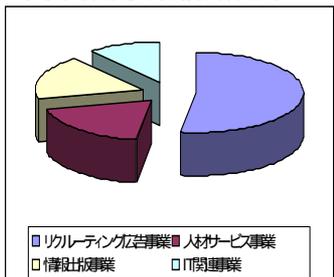


営業利益に占める  
**情報出版事業、  
 人材サービス事業、  
 IT関連事業**

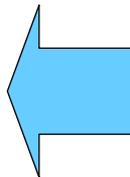
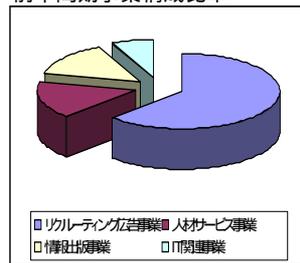
の割合が  
 高まっています。

## 営業利益

当中間期事業構成比率



前中間期事業構成比率



## 平成19年3月期中間決算 損益計算書

(単位：百万円)

科目	(平成18年4月1日～ 平成18年9月30日)	(平成17年4月1日～ 平成17年9月30日)
売上高	5,311	4,843
売上原価	2,892	2,825
販売費及び一般管理費	2,107	1,859
<b>営業利益</b>	<b>311</b>	<b>158</b>
営業外収益	11	30
営業外費用	4	8
<b>経常利益</b>	<b>317</b>	<b>180</b>
特別利益	7	-
特別損失	9	10
税金等調整前中間純利益	315	170
法人税、住民税及び事業税	121	74
法人税等調整額	37	18
少数株主利益	1	0
<b>中間純利益</b>	<b>155</b>	<b>77</b>

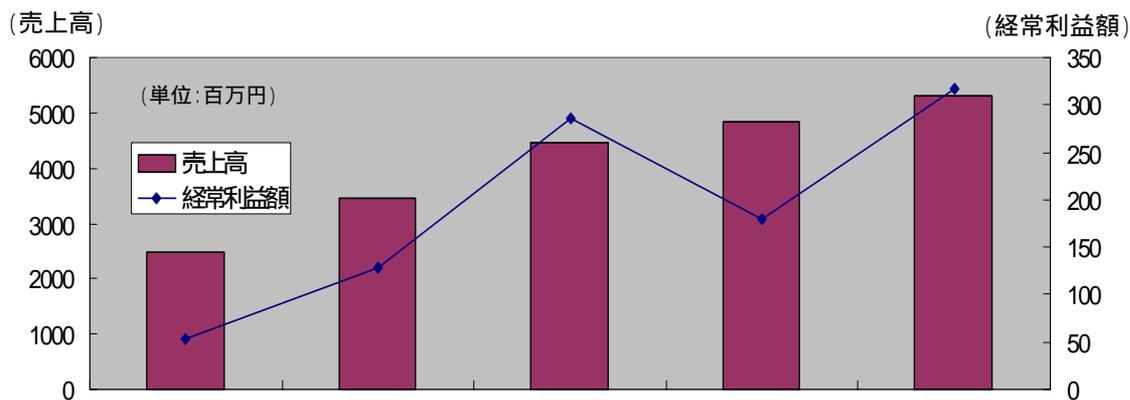
# 平成19年3月期中間決算 貸借対照表

科目	(単位：百万円)	
	(平成18年9月30日現在)	(平成17年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	2,768	2,413
現金および預金	1,194	973
受取手形及び売掛金	1,201	1,099
有価証券	143	141
繰延税金資産	81	68
その他	152	135
貸倒引当金	4	6
固定資産	1,357	1,402
有形固定資産	788	765
建物及び構築物	446	450
土地	311	285
その他	30	29
無形固定資産	99	124
投資その他の資産	469	512
投資有価証券	37	98
繰延税金資産	99	123
敷金	244	209
その他	103	104
貸倒引当金	15	24
<b>資産合計</b>	<b>4,125</b>	<b>3,815</b>

(注)記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。

科目	(単位：百万円)	
	(平成18年9月30日現在)	(平成17年9月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	1,766	1,571
買掛金	677	664
短期借入金	131	134
1年以内返済予定長期借入金	139	134
未払金、未払法人税等	462	331
賞与引当金	143	116
その他	212	190
固定負債	257	385
長期借入金	61	200
退職給付引当金	69	58
役員退職慰勞引当金	-	124
その他	126	2
<b>負債合計</b>	<b>2,023</b>	<b>1,956</b>
少数株主持分	-	4
<b>(資本の部)</b>		
資本金	-	346
資本剰余金	-	267
利益剰余金	-	1,250
その他	-	9
<b>資本合計</b>	<b>-</b>	<b>1,854</b>
<b>負債・少数株主持分及び資本合計</b>	<b>-</b>	<b>3,815</b>
<b>(純資産の部)</b>		
資本金	349	-
資本剰余金	270	-
利益剰余金	1,541	-
自己株式	69	-
<b>株主資本合計</b>	<b>2,029</b>	<b>-</b>
その他有価証券評価差額金	4	-
為替換算調整勘定	0	-
評価・換算差額等合計	3	-
少数株主持分	6	-
<b>純資産合計</b>	<b>2,102</b>	<b>-</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,125</b>	<b>-</b>

## 中間期における売上高、経常利益額・率の推移（連結）



	02年度中間期	03年度中間期	04年度中間期	05年度中間期	06年度中間期
売上高	2,469	3,463	4,470	4,843	5,311
経常利益額	53	127	285	180	317
経常利益率(%)	2.2	3.7	6.4	3.7	6.0

## 上方修正と実績比較（連結）

(1)中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	5,100	140	70
修正(B)	5,230	277	138
増減額(B-A)	130	137	68
増減率(%)	2.5	97.9	97.1

修正理由

売上高におきましては、人材紹介事業でのキャリアコンサルタントの早期成長や登録者募集サイトの充実を図る他、IT事業・出版事業でのメディア強化による効果が出たことにより、好調に推移いたしました。

(2)通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	11,500	720	360
今回修正(B)	11,500	760	380
増減額(B-A)	0	40	20
増減率(%)		5.6	5.6

修正理由

下半期につきましては従来予想に対し、来期以降展開を予定しておりました、採用広告戦略の実施など先行投資を計画しております。

参考:対中間公表数字実績(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
修正予算	5,230	277	138
実績	5,311	317	155
予算比(%)	101.5	114.4	112.3

実績分析

IT関連事業が予想以上に好調であったため、経常利益、中間純利益は東京事業所の拡充などの費用を吸収し、増収効果により想定以上の増益となりました。

参考:対通期公表数字進捗率(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

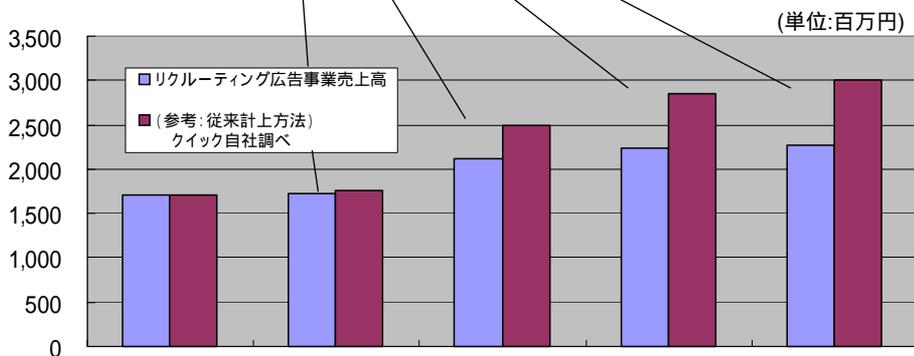
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
修正予算	11,500	760	380
実績	5,311	317	155
進捗率(%)	46.2	41.7	40.8

# 參考資料

## 媒体の売上計上方式の変更による、 売上の差異(参考数字)

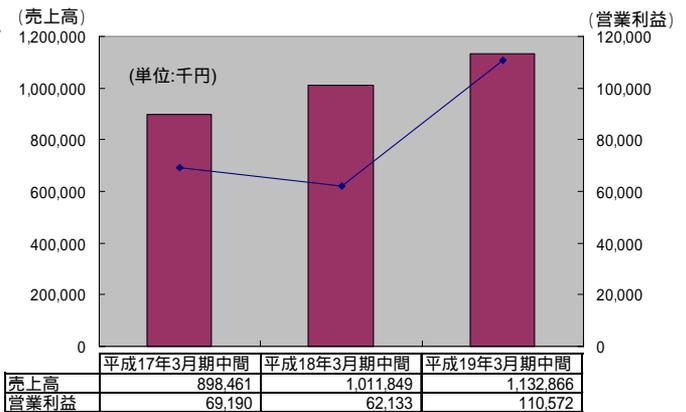
平成16年3月期9月時点より一部取扱い商品の売上高が、販売手数料収入のみの計上へ、変更になっております。よって従来計上方式の広告売上高との差異が生じております。



	平成15年3月期中間	平成16年3月期中間	平成17年3月期中間	平成18年3月期中間	平成19年3月期中間
リクルーティング広告事業売上高	1,710	1,730	2,114	2,245	2,268
(参考:従来計上方法) クイック自社調べ	1,710	1,764	2,492	2,848	3,009

## 情報出版事業(株ケー・シー・シー)の積極的セールスプロモーションへの投資と安定した業績成長

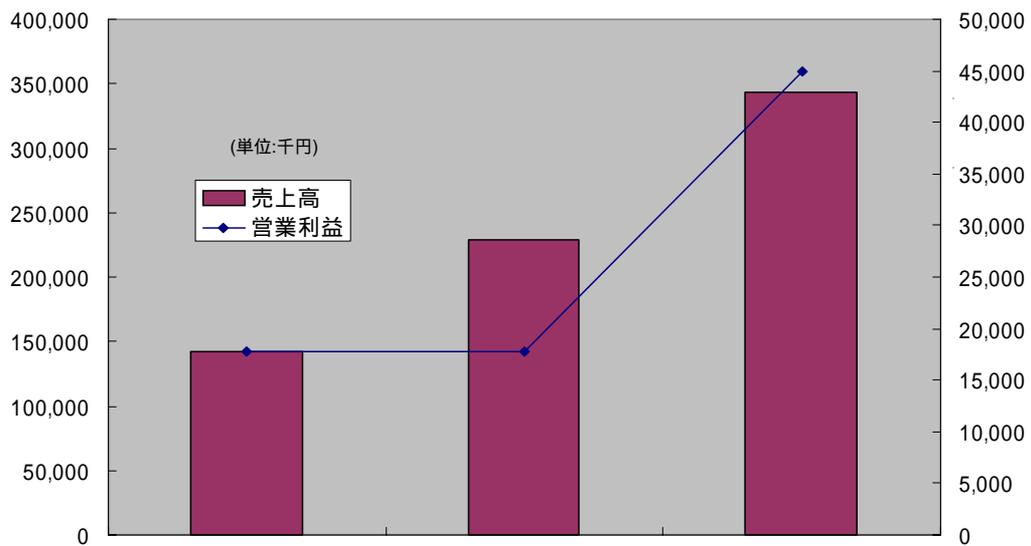
テレビ・ラジオCM、新聞、街中懸垂幕、書店ポスター、ウェブ広告など多角的にセールスプロモーションを行いました。



## 人材サービス事業(人材紹介)の成長

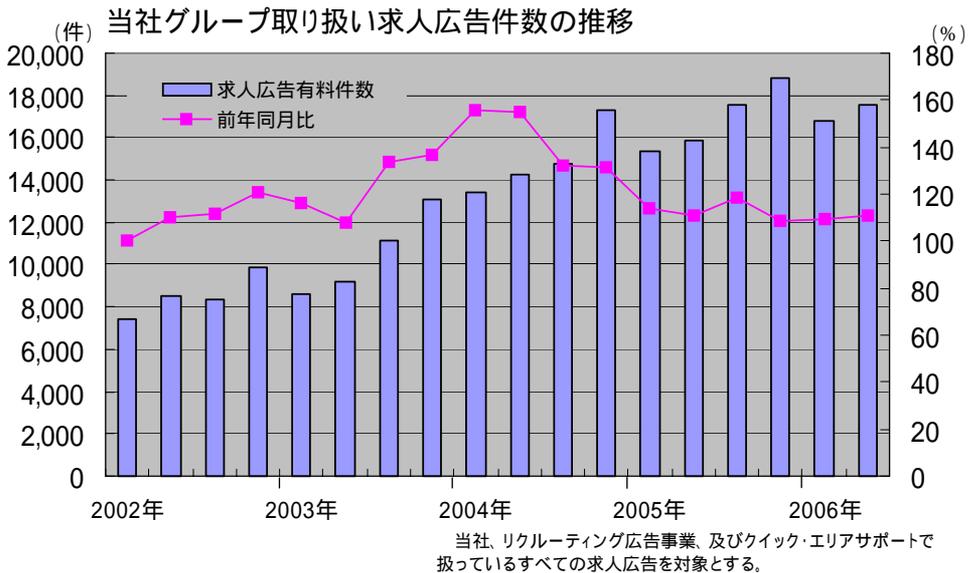
(売上高) 過去3カ年中間期実績

(営業利益)



	平成17年3月期中間期	平成18年3月期中間期	平成19年3月期中間期
売上高	141,769	229,459	343,757
営業利益	17,708	17,841	44,916

# 当社グループ取り扱い求人広告件数の伸び



# 業績予想

## 3カ年の業績予想

	平成19年3月期予想	平成20年3月期予想	平成21年3月期予想
売上高 (百万円)	11,500	13,000	14,000
営業利益 (百万円)	730	800	1,000
経常利益 (百万円)	760	820	1,050
当期純利益 (百万円)	380	410	500
1株当たり当期純利益 (円)	19.93	21.50	26.22
1株当たり年間配当金 (円)	6.50	6.50	8.00

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社クイック  
社長室 塩満、兵藤

TEL:06-6375-0061  
E-mail:info-kabu@919.jp



この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知下さい。